



穀類水分計(電気式穀粒計) PM-640-2



本器は、農産物検査規格指定の電気水分計・電気式穀粒 計です。測定対象は農産物検査対象品目を網羅しており ますので、一台でさまざまな品目の水分と容積重の検査が できます。また、うるち玄米については機械鑑定にも対応 しています。一部検査対象外品目の水分・容積重測定も可 能です。

測定原理には、試料の質量・温度・高周波容量を測定、演算 する「高周波容量式」を採用し、一度に投入できる試料の量 を増やすことで粒間の水分ムラの低減を実現しています。 したがって、品質にばらつきが見られる飼料用もみ、飼料用 米の水分測定にも最適です。

農産物検査員の方々はもちろん、生産者の方々にも安心し てお使いいただけます。

#### ● 自動温度補正機能

本体内蔵の温度センサーによる自動温度補正が行われ、正確 な水分測定ができます。

## ● 試料は非破壊で測定

試料は、粉砕等の事前準備は不要で、非破壊のまま簡単に測定 できます。

## ● 容積重 (g/L) 表示

容積重(サンプル質量(g)/体積(L))が表示されます。

※ 容積重を測定する際は、オプションの 200g 標準分銅が必要です。

#### ● プリンタ出力

オプションの感熱式プリンタで、測定結果の記録ができます。

#### ● かんたんな操作

ブザーとアイコンで、測定動作を示します。

<b>**</b>		₩
試料投入	試料排出	電池交換

## ■ 測定の様子



電源を入れ、測定する 試料の番号をテンキーで 入力します。



[測定]キーを押します。



アイコン表示に従い 試料を注ぎ入れると、 水分値が表示されます。

#### ■ 試料リスト 測定品目と水分測定範囲(%)

小麦	• 🗂	8-40	赤えんどう		6-30
大麦	<b>6</b> i	8-40	青えんどう		6-30
はだか麦	<b>6 1</b>	8-40	なたね		6-30
もみ	•	10-30	玄そば	• 🗓	6-30
大豆 (大粒·中粒)		6-30	だったん玄そば	• 🗓	5-30
大豆(小粒·極小粒)		6-30	玄米 ※		10-18
小豆	•	8-30	精米	•	10-17
いんげん類1	•	8-40	<ul><li>計農産物検査指定の水分測定品目</li><li>計・農産物検査指定の容積重測定品目</li></ul>		
いんげん類2	•	8-40			測定品目

■ 仕様 PM-640-2

測 定 原 理 高周波容量式 (50MHz)

水分測定範囲 上記 「試料リスト」参照

容積重測定範囲 g/L単位 (ブラウェル穀粒計) 表示: 400~920g/L

試 料 容 積 240mL

使用温度範囲 0~40℃

〈水 分〉 乾燥法に対する標準誤差で0.5%以下 (水分20%未満の全試料)

※玄米の容積重は水稲うるち玄米のみ

を対象とする

度 〈容積重〉 ブラウウェル穀粒計に対する標準誤差 で10g以内(水分20%未満の全試料)

温度補正機能 サーミスタによる

その他の機能 平均、オート・パワー・オフ

示 デジタル (LCD)

源 電池1.5V(単3アルカリ) 4本

費 電 力 240mW 消

寸法·質量 125(W)×205(D)×215(H)mm·1.3kg

ホッパー、シューター、台座、シャッター、ブラシ、 品 試料受バット、試料カップ、取扱説明書、 付 属

電池1.5V (単3アルカリ)×4

200g標準分銅、プリンタ (VZ-390) オプション データロガーソフト [RDL-01] [NDL-04]



穀類水分計 PM**-**640-2 取扱説明動画はこちら



# Kett

# 株式会社ケツト科学研究所

⊗ https://www.kett.co.jp/

東京本社 東京都大田区南馬込1-8-1 〒143-8507 **☎**03-3776-1118 **□**03-3772-3001 西日本支店

大阪市東淀川区東中島4-4-10 〒533-0033  $\bigcirc$  06-6323-4581  $\bigcirc$  06-6323-4585

北海道営業所

札幌市西区八軒一条西3-1-1 〒063-0841

仙台市青葉区二日町2-15 二日町鹿島ビル **☎**022-215-6806 **□**022-215-6809 東海営業所 T450-0002

名古屋市中村区名駅5-6-18 伊原ビル 3052-551-2629 - 052-561-5677

九州営業所

佐賀県鳥栖市東町1-1020-2 〒841-0035 ☎011-611-9441 ♣011-631-9866 ☎0942-84-9011 ♣0942-84-9012 ご用命は